



平成28年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月15日 東

上場会社名 ウエルシアホールディングス株式会社 上場取引所
 コード番号 3141 URL <http://www.welcia.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 秀晴
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役兼執行役員 (氏名) 佐藤 範正 (TEL) 03-5207-5878
 最高財務責任者
 四半期報告書提出予定日 平成27年7月15日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第1四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第1四半期	112,337	—	3,113	—	3,416	—	1,664	—
27年2月期第1四半期	93,847	10.4	2,181	△32.5	2,526	△24.7	1,688	△7.5

(注) 包括利益 28年2月期第1四半期 1,681百万円(—%) 27年2月期第1四半期 1,666百万円(△13.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第1四半期	36.63	36.59
27年2月期第1四半期	38.37	38.34

(注) 前連結会計年度より決算期を8月31日から2月末日に変更しているため、当第1四半期連結累計期間(平成27年3月1日から平成27年5月31日)は、比較対象となる前第1四半期連結累計期間(平成26年9月1日から平成26年11月30日)と対応する期間が異なることから、前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年2月期第1四半期	190,562	77,538	40.5
27年2月期	165,828	74,225	44.5

(参考) 自己資本 28年2月期第1四半期 77,212百万円 27年2月期 73,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	—	—	19.00	19.00
28年2月期	—	—	—	—	—
28年2月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年2月期の連結業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	226,700	—	7,380	—	7,830	—	4,430	—	97.51
通期	457,700	—	15,700	—	16,650	—	9,000	—	198.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

前連結会計年度より決算期を8月31日から2月末日に変更しており、経過期間である前連結会計年度が6ヶ月決算となっていることから通期の対前期増減率、四半期の前年同四半期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年2月期1Q	45,474,196株	27年2月期	44,047,906株
② 期末自己株式数	28年2月期1Q	26,553株	27年2月期	40,688株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年2月期1Q	45,436,066株	27年2月期1Q	44,007,318株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示の時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、経済政策、金融政策を背景に消費税の増税後の落ち込みから個人消費の持ち直しが見られるものの、円安による物価上昇もあり不透明な状況で推移いたしました。

ドラッグストア業界におきましては、異業種参入、業務・資本提携やM&A等の生き残りをかけた業界再編の動きが継続する中、出店競争や価格競争が激化し、異業種間での顧客獲得など当社グループを取り巻く環境は厳しい状況となっております。

このような状況下におきまして、当社グループは既存店の改装などウエルシアモデルの推進、調剤併設店舗の増加等による調剤部門の売上高増加により、昨年の消費税の増税の影響はあったものの、既存店売上高が好調に推移いたしました。

平成27年3月1日付で関西地区を地盤とするタキヤ株式会社（以下、「タキヤ」という。）とシミズ薬品株式会社（以下、「シミズ薬品」という。）を株式交換により完全子会社化し、平成27年6月1日からの基幹システム、物流拠点、POSシステム、販促施策等の統合にむけて準備を進めてまいりました。

また、平成27年9月1日付で株式交換により完全子会社化を予定しております株式会社CFSコーポレーションとの「日本一のドラッグストアチェーンの構築」を目指した準備を進めております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は112,337百万円、営業利益3,113百万円、経常利益3,416百万円、四半期純利益1,664百万円となりました。なお、当社グループは、前連結会計年度より決算期を8月31日から2月末日に変更しているため、当第1四半期連結累計期間（平成27年3月1日～平成27年5月31日）は、比較対象となる前第1四半期連結累計期間（平成26年9月1日～平成26年11月30日）と対応する期間が異なることから、前年同四半期比較については、記載しておりません。

出店と閉店につきましては、グループ全体で22店舗の出店と4店舗の閉店に連結子会社化したタキヤの78店舗、シミズ薬品の57店舗を加え、当第1四半期連結累計期間末の当社グループの店舗数は1,145店舗となりました。

(単位：店)

	前期末店舗数 (平成27年2月28日)	子会社化による 新規増加店舗数	出店数	閉店数	第1四半期末店舗数 (平成27年5月31日)
ウエルシア薬局	987	—	18	3	1,002
タキヤ (注) 1	—	78	4	—	82
シミズ薬品 (注) 1	—	57	—	—	57
国内計	987	135	22	3	1,141
聯華毎日鈴商業 (上海) (注) 2	5	—	—	1	4
合計	992	135	22	4	1,145

(注) 1 平成27年3月1日付でタキヤ株式会社、シミズ薬品株式会社は、株式交換により完全子会社化し、連結子会社としております。

2 聯華毎日鈴商業（上海）の第1四半期は、平成27年1月1日から平成27年3月31日であるため、上記の「第1四半期末店舗数」欄は、平成27年3月31日現在の店舗数を表示しております。

3 上記第1四半期末店舗数の内、調剤取扱店舗は、ウエルシア薬局692店、タキヤ28店及びシミズ薬品7店の合計727店、また深夜営業店舗は、ウエルシア薬局823店、タキヤ43店及びシミズ薬品1店の合計867店となっております。

また、品目別売上高は、下記の通りとなっております。なお、当社グループは、前連結会計年度より決算期を8月31日から2月末日に変更しているため、当第1四半期連結累計期間（平成27年3月1日から平成27年5月31日）は、比較対象となる前第1四半期連結累計期間（平成26年9月1日から平成26年11月30日）と対応する期間が異なることから、比較を容易にするため、前年同期間（平成26年3月1日から平成26年5月31日）との比較を記載しております。

区分	前年同期間 自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日	当第1四半期連結累計期間 自 平成27年3月1日 至 平成27年5月31日	前年 同期比(%)
医薬品・衛生介護品・ベビー用品・健康食品	20,830	25,274	121.3
調剤	11,467	15,084	131.5
化粧品	16,537	19,537	118.1
家庭用雑貨	13,161	16,060	122.0
食品	21,935	26,243	119.6
その他	8,548	10,137	118.6
合計	92,480	112,337	121.5

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して24,734百万円増加し、190,562百万円となりました。これは主に、現金及び預金が4,386百万円、商品が9,562百万円及び有形固定資産が5,568百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して21,420百万円増加し、113,024百万円となりました。これは主に、未払法人税等が875百万円減少したものの支払手形及び買掛金が13,528百万円、短期借入金が2,475百万円及び長期借入金が1,895百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して3,313百万円増加し、77,538百万円となりました。これは主に、剰余金の配当により利益剰余金が836百万円減少したものの、資本剰余金が2,461百万円増加したことに加え、四半期純利益1,664百万円を計上したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「平成27年2月期決算短信」（平成27年4月14日付）において公表した連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(表示方法の変更)

従来、物流業務に関する支払手数料を「販売費及び一般管理費」に含めて表示しておりましたが、前連結会計年度にイオン株式会社の連結子会社となったことに伴い、当第1四半期連結累計期間より、「売上原価」に含めて表示する方法に変更しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「販売費及び一般管理費」に含めて表示していた1,797百万円は、「売上原価」として組替えております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,043	13,429
売掛金	11,304	14,027
商品	42,292	51,855
その他	12,433	11,937
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	75,072	91,247
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	35,513	39,438
土地	9,085	9,402
リース資産(純額)	16,607	17,457
その他(純額)	2,723	3,200
有形固定資産合計	63,929	69,498
無形固定資産		
のれん	6,410	6,131
その他	2,129	2,167
無形固定資産合計	8,540	8,299
投資その他の資産		
差入保証金	14,034	16,822
その他	4,283	4,726
貸倒引当金	△31	△31
投資その他の資産合計	18,286	21,518
固定資産合計	90,756	99,315
資産合計	165,828	190,562

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	58,501	72,029
短期借入金	3,177	5,653
未払金	2,821	3,382
未払法人税等	2,417	1,542
賞与引当金	189	515
ポイント引当金	33	184
その他	7,497	9,228
流動負債合計	74,639	92,536
固定負債		
長期借入金	4,584	6,480
役員退職慰労引当金	—	5
資産除去債務	2,601	3,054
退職給付に係る負債	880	1,071
その他	8,896	9,876
固定負債合計	16,964	20,487
負債合計	91,603	113,024
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,736	7,736
資本剰余金	26,928	29,389
利益剰余金	39,036	39,864
自己株式	△43	△27
株主資本合計	73,657	76,962
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	134	204
為替換算調整勘定	9	9
退職給付に係る調整累計額	34	36
その他の包括利益累計額合計	178	249
新株予約権	209	161
少数株主持分	179	164
純資産合計	74,225	77,538
負債純資産合計	165,828	190,562

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)
売上高	93,847	112,337
売上原価	67,831	81,274
売上総利益	26,015	31,062
販売費及び一般管理費	23,834	27,949
営業利益	2,181	3,113
営業外収益		
受取利息及び配当金	78	1
不動産賃貸料	82	87
協賛金収入	171	89
その他	184	210
営業外収益合計	517	388
営業外費用		
支払利息	49	57
持分法による投資損失	86	—
不動産賃貸原価	27	23
その他	9	4
営業外費用合計	172	86
経常利益	2,526	3,416
特別利益		
段階取得に係る差益	32	—
違約金収入	—	19
その他	1	3
特別利益合計	33	22
特別損失		
固定資産除却損	19	45
減損損失	1	40
会員権売却損	7	—
その他	6	54
特別損失合計	35	141
税金等調整前四半期純利益	2,524	3,297
法人税、住民税及び事業税	835	1,529
法人税等調整額	0	118
法人税等合計	836	1,648
少数株主損益調整前四半期純利益	1,688	1,649
少数株主損失(△)	—	△15
四半期純利益	1,688	1,664

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,688	1,649
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	30
為替換算調整勘定	—	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	△46	—
退職給付に係る調整額	3	1
その他の包括利益合計	△22	31
四半期包括利益	1,666	1,681
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,666	1,696
少数株主に係る四半期包括利益	—	△15

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年3月1日付で、当社を株式交換完全親会社として、タキヤ株式会社及びシミズ薬品株式会社を株式交換完全子会社とする株式交換を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、資本剰余金が2,429百万円増加しております。